

心の栄養剤No162 「周りに人が大勢集まってくる人」

櫻井秀勳氏の心に響く言葉より...

何かをいおうとして、「うーん、困ったな」「しょうがないなあ」と、溜息（ためいき）から始まる人がいます。なかには「だからあいつはダメなんだ」と、文句しかいわない人も。そんなことでは、そばに行くと不運が伝染しそうで、誰もがその人に近づかないでしょう。それは他人事ではなく、実は、私もときどき自分で自分に注意します。特にマイナス的感情が強い日は、朝、鏡に向かう時間と、夜、風呂に入ったときに、「よかった。これでうまくいく」と、自分の顔に向かっていい聞かせています。

「引き寄せの法則」とは、マイナスにばかり考えていると、不運を引き寄せるという法則ですが、逆にプラスに考えれば、幸運が引き寄せられるわけです。

かつて浪越徳治郎（なみこしとくじろう）という指圧の名人がいました。

あのマリリン・モンローからマッサージを依頼されたほどの名人ですが、「指圧の心は母心。押せば命の泉湧く」という名セリフと、「ワッハッハ」という大笑いが印象的な人でした。

彼は、物事を否定的にとらえたり、悪く考えたりするから、肩が凝ったり、体内に悪いものが溜まるのだ、といていました。とてもよくわかる話です。

ビートたけしのお兄さん、北野大さんは、科学者であり、明治大学の教授でもあります。彼も浪越徳治郎と同じで、いつも笑顔です。

テレビでの話を聞いていても、後ろ向きなところがありません。

その場にいる人たちの心を、きゅっとつかんでいるように思えるのです。

物事をマイナスに見る人は、当然のことながら、周りの人たちをマイナス評価します。

だから人が集まってきません。そういうタイプは陰気（いんき）です。

どこかで人をバカにしているだけに、次第に敵が多くなります。

ときには、味方と思っていた人が敵に回ることもあるでしょう。

これに対して、プラスに評価してくれる人は、たとえその人に叱られても、心の温かさが伝わってくるような気がします。一緒にいれば居心地がよく、とても快適です。

なによりも笑顔で接してくれるので、こちらの気持ちも明るくなるのです。

もう一つ加えると、物事を肯定的に、プラス感覚でとらえられる人は、人物が大きく見えるものです。

周りに人が大勢あつまってくるのも当然といえます。

「成功する人は敵の少ない人ではない。味方の多い人だ」(五日市剛)

また、小林正観さんはこう語る。

「人生は味方をつくっていく作業であり、味方をどんどん増やしていくと、その後の人生もずっと豊かで楽しいものになっていくようです」

まわりに人が大勢集まってくる人は、味方の多い人。

そういう人は、いつも、「機嫌がいい」、「明るい」、「前向き」、「積極的」、「笑いがあ
る」、「笑顔が似合う」、「相手を明るくする言葉を使う」「愛語がある」。それは、齋藤一人
さんのいう「天国言葉」を使っている人でもある。天国言葉とは、「ついでに」「うれしい」
「楽しい」「感謝してます」「幸せだなー」「ありがとう」「ゆるします」という言葉。特に、「あ
りがとう」は最強だ。周りに人が大勢集まってくる人を目指したい。

前向き、プラス思考で～明るく笑顔で感謝の気持ちを持って日々過ごす事が
成功～幸福へ大事～大切だとは何となく理解していても、実行するのは難しい事
です！！

私は、五日市剛さん小林正観さん両方の講演を何回となくお聞きして「ありがとう」
という言葉には魔法の力があり、発すれば発する程いいですよと教えていただいて
から～もう10年以上、店への通勤途中のある決まった道を通る時、車中で毎日30
回、大声で「ありがとう」と叫んでいます！

もう完全に一日のルーティン～習慣になっていて、個人的には何となく～とっても
スッキリしていいような気がして、多くのお客様にも・・・「ありがとう健康法」と言って
お推めしています。(笑) 是非、お試し下さい！！

PS

実は、12月に腰のケガをしてしまい～痛みで普通に動けない辛い
年末～年始を強いられ・・・

「健康～元気」は、当たり前的事ではなく・・・

歩ける～食べれる～話せる～見える～眠れる～
あらゆる奇跡が集まっているんだと思い知らされました！
きっと神様がもっと謙虚にお客様の辛さ～苦しさ～痛みを
感じてお役に立ちなさいという思し召しだったと思って
一年頑張りま～す！！

